

NEWSLETTER

THE JAPANESE SOCIETY FOR

PARAPSYCHOLOGY

SEPTEMBER 1979

No. 17

日本超心理学会第12回大会の開催について

先にお知らせします。来月12月22日(土) 23日(日)の両日、第12回大会を開催致します。沢山の研究発表と多数の方々の参加が望まれます。会員の皆様のご協力をお願い致します。

実施要領は下記の様に予定しております。

会期 1979年12月22日(土) 午後1時より
23日(日) 午後5時まで
会場 サンテラザ 11階 研修室 東京都中央区
野4-1-1 (国産中野駅前)
行事 特別講演、研究発表、シンポジウム、総会、懇親会

お願い 同封のハガキに、大会及び懇親会への参加予定の有無、研究発表の予定の有無、及び題目を記入し、10月20日(土)までに返送して下さい。

学 会 ニ ュ ー ス

第10回超心理学研修会

第10回超心理学研修会は、本年8月24日(金)より26日(日)まで六車正道氏の好意により茨城県日立市・日立製作所初崎保健センターにて行なわれた。出席者、夏鶴、金沢元基、望原敏雄、本間清一、松田守、六車正道、長田一臣、大谷宗司、谷島喜代志の9名、次の様な日程で行なわれた。

24日(金)午後

挨拶 大谷宗司
コンピュータ入門 六車正道
コンピュータのPsi研究への応用 六車正道
懇親会

25日 午前

コンピュータを用いたPsi研究(文献紹介)
金沢元基
望原敏雄
大谷宗司
松田守

清田益章君を被験者とするPK実験計画

望原敏雄

午後

コンピュータ端末を用いたESP・PK実験
指導 六車正道

26日 午前

見学 日本原子力文化センター (車海村)

今回は、中華民国超心理学研究会副総幹事、夏鶴氏の参加、熱心な新人を加え、六車氏の周到な準備と行々との配慮により、非常に勉強の機会、且楽しく研修をする事が出来た。Psi研究におけるコンピュータの役割について理解を進め、その具体的な活用について見直しを得ることが出来、将来のこの方面に我々の研究も大いに発展することが期待される。また、勉強の場であったが、プールで水泳を兼ねた研究会終了後は、水戸係乗園に丁度良い場所を借り、思い出の深い研究会とした。お世話になった六車氏に厚く御礼申し上げます。(大谷 記)

清田益章君のPK能力の研究

先にお知らせしたように、強力なPK能力を持つといわれる清田益章君の能力について、会では研究チームを作り研究を進めることになりました。同君は科学的な研究に理解を示し、大変に協力的であり、研究の代償が期待される。

第136回月例研究会 1979年9月16日(日)

1000-1700、協行社にて開催 出席者、金沢元基、望原敏雄、松田守、六車正道、大谷宗司、長田一臣の6名、六車氏による研修会時実施のコンピュータによるESP実験の報告、Hand book 輪読：望原氏によるW.Poll: Poltergeists, 長田氏によるR.Stanford: Experimental Psychokinesis, 望原氏による清田君の結果報告が行なわれた。ほぼ予定した清田君を囲む事は、同君の都合によりとう止めとなった。なお清田君の研究チームは実験の準備を進めておられる。

NEWSLETTER 1979年9月16日発行 価額200円
編集・発行：日本超心理学会